入院診療計画書

肺炎の治療を受けられる（　　）様へ

2　部　印　刷
1部：患者ファイル
1 部 ： 患 者 様 用

病名　　病棟　　薬　剤　師
主治医　　受持看護師　　生年月日：　　管理栄養士

日付	入院当日（1日目）	2～11日目	症状軽快、退院まで（12日ごろ）
	月　日	月　日　～　月　日	月　日　～　月　日
目標	・呼吸状態が悪化しない。 ・日常生活動作を維持することができる。（低下しない） ・治療について分からない事や心配なことを伝えることができる。		・退院後の注意点が理解できる。
食事	嚥下（飲み込み）機能に合わせて、医師が食事の開始や食事内容を判断します。 アレルギーがある場合はお知らせ下さい。 必要時に管理栄養士と食事内容、形態についてお話しができます。		
安静度	病状に合わせて医師が指示します。		
清潔	体を蒸しタオルで拭いて更衣を行います。　※介助が必要な場合は、お手伝いさせて頂きます。		※医師の許可が出ればシャワー浴が可能となります
治療　注射	静脈に点滴を刺し、抗生剤の点滴を開始します。 ※アレルギー歴がある場合は医師または看護師にお知らせください。	点滴の刺入部が腫れたり、点滴が詰まってしまった時には、差しかえが必要です。 血液検査の結果で、抗生剤の使用中止を判断します。 熱が下がらず、血液検査で炎症反応も良くなっていない場合は、抗生剤を継続した[illegible]、変更を行う場合があります。 点滴から抗生剤の内服薬に変更する場合があります。	
治療　内服	熱がある場合、解熱剤を使用することがあります。		
検査	必要時、血液検査・胸部X線撮影を行います。	必要時追加の検査を検討します。	
内服	現在内服中の薬があれば、お知らせください。　※病状により現在飲まれているお薬が中止になる場合があります。		
観察	看護師が直接お話を伺い、体温や脈拍・血圧の測定・呼吸状態の観察などを行います。 気になる症状があれば、すぐに看護師にお知らせください。		
説明	入院生活について説明します。 薬剤師が、お薬について説明します	必要時、主治医から病状や血液検査の結果について説明します。 毎週金曜日、回診があります。	退院後の内服、通院の有無は退院時にお渡しする退院療養計画書をご参照下さい。 薬剤師がお薬について説明します。
その他	その他、何か分からないことがあれば、いつでもスタッフに声をおかけください。		

※ 上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください。
※ ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

※ 特別な栄養管理の必要性　☑ 有　☐ 無

主治医　　印 又は署名
私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

◇総合的な機能評価◇　☐ 評価対象外

・日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・認知機能	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・意欲	☐ 問題なし	☐ 要経過観察

　　年　　月　　日　患者　又は　親権者・親族等サイン　　（続柄　　）